

魅力発見！磐越東線「ふくしま鉄道博」実施業務委託仕様書

第1 事業の概要

磐越東線「小野新町駅」開業110周年を記念して、地域住民の通勤、通学、通院等の日常生活を支え、郡山市といわき市を結び、交流人口の拡大にも資する重要な路線として、沿線地域住民のマイレール意識を醸成するとともに、磐越東線と沿線地域の魅力を県内外に強く発信し、路線の認知度を向上するため、住民参加型の記念イベントを開催する。

第2 委託事業の内容

原則として仕様は以下のとおりとするが、企画提案により変更する場合がある。

1 小野新町駅開業110周年記念イベント運営業務

記念イベントの企画・実施を行うこと。なお、実施時期、開催場所、記念イベント概要等は、想定であり変更する可能性があることに留意すること。

また、11月30日（日）に実施するイベントについては、同時開催される小野町主催の小野新町駅開業110周年記念事業と連携し、企画・実施を行うこと。

(1) 記念イベントの概要等

ア 実施時期 令和7年11月29日（土）から11月30日（日）

※屋内展示は1週間程度を想定

イ 開催場所 JR小野新町駅及び周辺施設

ウ 記念イベント概要（例）

- ・住民参加によるプレゼン大会「ふくしまローカル鉄道利活用サミット」の実施
- ・磐越東線鉄道模型等の展示
- ・磐越東線オリジナルグルメの披露
- ・磐越東線関連絵画、写真等の展示
- ・記念セレモニー・ステージイベント・マルシェの実施など。

(2) 記念セレモニー及びステージイベントの実施に当たっては、鉄道ファンをはじめ県内外から誘客が期待できるよう工夫すること。

(3) マルシェの実施に当たっては、沿線自治体の事業者が出店できるよう調整し、沿線自治体の魅力を活かした内容とすること。また、鉄道への愛着を深めるイベントとして、鉄道関連事業者の出展等の工夫をすること。

(4) イベント実施に当たり、必要なプロモーションを実施すること。また、

- 沿線自治体やＪＲ等と連携し、相乗効果を高めること。
- (5) 来場者の参加料は無料とすること。
- (6) アンケート調査やデータ分析など、より効果的なイベント開催に向けた改善策を提案すること。

2 「ふくしまローカル鉄道利活用サミット」運営業務

地域の住民が「駅や鉄道を活かしたにぎわいづくり」を自治体と連携して創出していく契機とするため、住民参加によるプレゼン大会を実施する。

なお、企画に当たっては、令和６年度実施の「只見線全国高校生サミット」の成果である次の観点を取入れること。

- 高校生以上を中心とする若い世代による鉄道の利用促進や鉄道を活かした地域活性化対策の検討。
- 県外の高校生等を通じての外部からの視点での利活用アイデアの提案。

(1) テーマ

○○線（対象路線）を活かした地域の活性化

(2) 参加者の募集

ア 対象路線

県内の各ローカル線を対象とした上で、磐越東線をメイン路線に設定する。

(対象路線)

- ・磐越東線（メイン路線）
- ・磐越西線、只見線、水郡線、常磐線、阿武隈急行線、会津線

イ 参加者想定

次により参加要件を区分するものとする（個人の参加は不可とする）。

なお、メイン路線については、只見線全国高校生サミット参加経験のある県外学校を招待校として参加させるものとする。

テーマとする路線	参加要件
磐越東線	<ul style="list-style-type: none"> ・磐越東線沿線自治体の居住者、通勤通学者 ・只見線全国高校生サミット参加経験のある県外の学校（招待校として参加）
磐越西線、只見線、水郡線、常磐線、阿武隈急行線、会津線	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマとする路線の沿線自治体の居住者、通勤通学者

ウ 募集

受託者において募集要項、広報媒体（web、チラシ）等を作成の上、発

注者や沿線自治体と連携して募集すること。

(3) プレシンポジウムの開催

9月下旬を目途に参加者（参加希望者）向けに、磐越東線の歴史や、駅や鉄道を活かしたにぎわいづくり等に関する有識者による講演を中心としたシンポジウムを開催し、地域課題の共有やマイレール意識の醸成を図ること。

(4) 現地研修の実施

参加校が沿線地域を訪問し、磐越東線の乗車や地域文化等の体験、地元住民への聞き取り等を行う現地研修を実施し、プレゼン大会に向けた意欲向上を図ること。

(5) プレゼン大会の開催

記念イベント内のプログラムとしてプレゼン大会を実施すること。実施に際しては、審査員等による審査を行い表彰すること。なお、地域の特産品を記念品とすること。

(6) その他

参加者の活動状況を適宜取材し、記録すること。また、取材内容を取りまとめ、ウェブサイト等を通じて発信すること。

3 磐越東線鉄道模型製作ワークショップ運営業務

(1) プラレール（※）による磐越東線の再現ワークショップ

記念イベントに展示する「磐越東線プラレール」の製作を、地域の子ども達が体験するワークショップを実施する。

ア プラレールの仕様

① 規模：82平方メートル

（小野町多目的研修集会施設「第1研修室」を想定）

② レイアウト：郡山駅からいわき駅までの磐越東線

イ ワークショップ

① レイアウトに合わせて、沿線市町の子ども達（幼児を想定）がレール等の部品を配置し製作するワークショップを実施すること。

② 開催場所は、記念イベントでの展示会場を想定。

③ 参加者は発注者が沿線市町と連携して募集する。

ウ その他

① 参加者の活動状況を適宜取材し、記録すること。また、取材内容を取りまとめ、ウェブサイト等を通じて発信すること。

② 記念イベントでは、製作した「磐越東線プラレール」を展示（公開）するものとし、来場者がプラレール車両を走行させるなどの体験プロ

グラムを設けること。

※「プラレール」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

(2) 磐越東線ジオラマの展示

磐越東線ジオラマを記念イベントで展示すること。なお、ジオラマの製作、イベント会場への運搬、設置は、本業務に含まない。

また、発注者が別途実施する磐越東線ジオラマ製作ワークショップについて、本件業務と一体的に広報を行うとともに、活動状況を取材し、記録すること。また、取材内容を取りまとめ、ウェブサイト等を通じて発信すること。

① ジオラマの規格

本体ジオラマ：サイズ w900mm×d450mm×h100mm 5 台

ジョイント用ジオラマ：曲線用サイズ w600mm×d600mm×h100mm 4 台

直線用サイズ w600mm×d450mm×h100mm 1 台

直線用サイズ w750mm×d450mm×h100mm 2 台

② ワークショップの内容

- 開催数：5 市町において、2 回以上講師を派遣し実施する。なお、地域住民による自主的な開催に際しては、必要に応じて助言を行う。
- 開催場所：磐越東線 5 市町（詳細は発注者が指定する）

4 磐越東線オリジナルグルメの披露

磐越東線沿線の地場産品等を使用したオリジナルグルメを地元高校、企業等と連携協力して開発する。

地場産品の地産地消を促し、食の観点から地域の魅力をPRするとともに、磐越東線の知名度向上、マイレール意識醸成を図る。

(1) 参加者想定

沿線自治体の学校（高校、大学）、企業とする。なお、選定に当たっては、県、沿線自治体と調整して決定すること。

(2) グルメ開発

オリジナルグルメについては、磐越東線沿線の地場産品を取り入れること。なお、開発に当たっては商品化の有無を含めて検討すること。

(3) グルメ開発のためのワークショップについて

ワークショップの開催回数、開催場所については、選定の学校等と調整して実施すること。

(4) オリジナルグルメの披露

開発したグルメはイベント当日に披露することとし、マルシェ等を通じて来場者に実食してもらう形とすること。

(5) その他

参加者の活動状況を適宜取材し、記録すること。また、取材内容を取りまとめ、ウェブサイト等を通じて発信すること。

5 磐越東線関連絵画、写真等の展示

マイレール意識の醸成や磐越東線の認知度向上のため、記念イベントにおいて、磐越東線関連の絵画や写真を展示し、「磐越東線のある景色」を広く周知すること。

なお、展示内容は、磐越東線児童絵画展等の入選作品のほか、沿線自治体やＪＲの推薦などを通じて選定すること。

6 その他

記念イベント実施に際しては、事前のワークショップ等の取組を通じて、小野新町駅開業１１０周年を記念する気運を醸成すること。

第3 留意事項

事業を行う際には、以下の事項に留意しなければならない。

- 1 印刷物等には他者の著作権その他の権利が及ぶ素材の使用を避けること。
- 2 進捗状況について定期的に委託者に報告すること。また、委託者または受託者が必要と認める時期に必要な打合せを行うこと。
- 3 受託者は本業務について機密を守り、業務内容を許可なく第三者に公表、転用及び貸与してはならない。
- 4 事業実施にあたり必要な業務の一切を行うこと。

第4 提出書類

	書類名	提出期限
1	着手届【様式1】	事業着手後7日以内
2	責任者等届【様式2】	事業着手後7日以内
3	完了届【様式3】	事業完了後7日以内
4	実績報告書【様式4】	事業完了後15日以内
5	その他必要と認められるもの	委託者が指定する日